

各キャンパスで消防訓練を実施 —災害へ備えて防災カードの携帯を—

本学の各キャンパスで、火災に備えての消防訓練が実施されました。11月10日の呉キャンパスを皮切りに、12月10日に東広島キャンパス、14日に広島キャンパス、翌15日に東広島の職員宿舎を中心にそれぞれ実施され、3キャンパスで教職員、学生あわせて約300名の参加がありました。

訓練当日は、東広島キャンパス、呉キャンパスとも、あいにくの雨の中、所管する消防署の指導のもと通報・避難訓練等が実施されました。これらの訓練は、毎年各校地で実施されていますが、今年は、学長を隊長とした自衛保安隊が組織され、キャンパスでの災害を未然に防ぎ、安心・安全なキャンパスを目指す体制となりました。

学園各学校では、昨年からの学生・教職員に配付・利用されている防災ハンドブック・防災カードが、今年も新入生等に配付される予定で、学園の危機管理担当部署では、防災カードを携帯することで、「命は自分で守る」との意識を持つ機会となれどと語っています。



呉男子バスケットボール部が I部リーグに昇格

2009年度広島県学生バスケットボール選手権大会秋季リーグ戦、男子II部Bパートにおいて見事優勝し、11月29日(日)に行われた入れ替え戦においても勝利をおさめ、I部リーグ昇格を果たしました。



1月26日(火)には学長表彰が行われ、彼らの健闘が称えられました。すでにI部で活躍している東広島キャンパスの男子バスケットボール部ともども、これからも応援をよろしくをお願いします。

「社会人基礎力育成グランプリ2010」 で奨励賞受賞

経済産業省主催「社会人基礎力育成グランプリ2010」の西日本予選大会が昨年12月15日(火)に大阪で開催され、本学からコミュニケーション学科の「自作の電子遊具を用いた高齢者のコミュニケーション能力向上と認知機能維持の試み」が参加し、惜しくも決勝大会への進出はなりませんでしたが、奨励賞を受賞しました。



同グランプリは、全国の大学生が大学で学んだ一般教養や専門知識を活用し、『前に踏み出す力』『考え抜く力』『チームで働く力』などの「社会人基礎力」を競うもので、「どのような活動に取り組み、どのように成長できたか」を発表。予選大会では各大学の学生チームが発表し、西日本からは、4大学が決勝へ進みました。参加した学生も「決勝大会には進めなかったが、いい経験をする事ができました。」と満足そうでした。

ご入学、おめでとうございます。

学生生活が充実したものになるよう、一日一日を大切に過ごしてください。また、何かの折に出身高校等に戻られる際には、ぜひご一報ください。本学のパンフレット(大学案内)等を持参いただければ幸いです。

※お知り合いの方で大学案内等の資料や入学案内(願書)をご希望の場合は、お気軽に下記までご連絡ください。無料で送付させていただきます。

【入試センター】 0120-55-1659 (フリーダイヤル)
nyushi@hirokoku-u.ac.jp (e-mail)

盗難や置引きにご注意ください!

学内において、毎年、貴重品の盗難や置引き事件が散発的に発生しております。ロッカーの鍵を掛け忘れ、ゼミ室・教室を数分離れた際やベンチに荷物を置き、ちょっと目を放したすきに被害に遭うケースが目立ちます。

学生のみなさんは、今一度、貴重品管理の徹底を再認識し、注意してください。

大学改革

広島国際大学は時代の変化に対応した教育展開を図るために、2011年から5カ年かけて大学改革を行います。さらなる専門職業人を育成しようと、作業療法士や臨床検査技師、助産師の養成課程の設置を検討中です。さらに、広島市中区の広島キャンパス「国際教育センター」へ500人規模の学部設置も予定しており、東広島、呉、広島の3キャンパスが連携することで、本学の「リサーチトライアングル」構想を確立し、より高いレベルの教育研究を実践できる環境づくりを進め、中四国を代表する大学への飛躍を目指します。

キャンパスで食べる焼きがきは最高

卒業していく先輩達をお祝いしようと呉キャンパスで3月10日(水)、「卒業生思い出作り ソフトバレーボール大会」が開かれました。体育会・文化会本部の主催で、卒業生・在学生・教職員合わせ、16チーム約100名が参加し、4ブロックに分かれてのリーグ戦を展開。常に歓声や笑い声が聞こえ寒さも忘れて会場は大いに盛り上がりました。大会後は、焼きそば100食や焼きがき300個が振る舞われ、お腹も満足して大会は終了。卒業生のみなさん、新社会人としてご活躍されることを祈念しています。卒業してもいつでも遊びに来てください。



(株)常翔ウェルフェア 事務室からのお知らせ

新入生の皆さん、本学へのご入学おめでとうございます。私たちは大学内で食堂・売店等を運営している部署になります。

さて、充実した学生生活を送る上で非常に大切なのが食事ですが、本学の食堂では専任の管理栄養士が献立を考案している栄養バランス定食というメニューがあります。また、規則正しい食生活を送りやすいよう、朝定食を200円(毎月19日はなんと100円!)で提供しております。食事が不規則になりがちな下宿生はもちろんのこと、自宅生も栄養満点でヘルシーな栄養バランス定食と、安くてボリュームのある朝定食を是非味わってください。

図書館へようこそ!

図書館利用説明会を開催します。

本学図書館の利用案内は、学生便覧に詳しく載せておりますのでご覧ください。

また、より上手に図書館を活用いただくための、図書館利用説明会の開催も予定しております。

館内ツアーや蔵書検索方法、簡単な文献の探し方など、みなさんの学習や研究の手助けとなる情報が満載ですので、是非ともご参加ください。時間や場所などの詳細は、図書館掲示板やホームページでお知らせいたします。

2010年度定期健康診断のお知らせ

皆さん、必ず受診しましょう！

本学では、学校保健法に基づき、毎年4月に定期健康診断を行っています。

自己の健康管理をきちんとするためにも、健康診断を受けましょう。この健診により、早期に疾患がみつかり治療をうけた学生さんもいます。2010年度の定期健康診断の日程は、次のとおりです。

また、健診をうけていない方は、健康診断証明書（就職活動時や学外実習時等に必要）の発行ができませんので必ず受診してください。

東広島キャンパス

学部・学年	実施日	実施時間	場所
心理学部 4年次生	4月1日(木)	9:00~11:00	東広島キャンパス体育館
大学院生			
保健医療学部 4年次生	4月1日(木)	12:30~16:00	
心理学部 3年次生	4月2日(金)	9:00~11:00	
保健医療学部 3年次生	4月2日(金)	12:30~16:00	
心理学部 2年次生	4月5日(月)	9:00~11:00	
保健医療学部 2年次生	4月5日(月)	12:30~16:00	
心理学部 1年次生	4月8日(木)	9:00~11:00	
大学院生(研究生(新入生))			
保健医療学部 1年次生	4月8日(木)	12:30~16:00	

呉キャンパス

学部・学年	実施日	実施時間	場所
薬看護学部 5年次生	4月1日(木)	9:00~11:00	呉キャンパス体育館
4年次生			
薬学部 4年次生	4月1日(木)	12:30~16:00	
大学院生	4月1日(木)	12:30~16:00	
薬学部 3年次生	4月2日(金)	9:00~11:00	
看護学部 3年次生	4月2日(金)	12:30~16:00	
薬学部 2年次生	4月5日(月)	9:00~11:00	
看護学部 2年次生	4月5日(月)	12:30~16:00	
看護学部 1年次生	4月8日(木)	9:00~10:00	
薬学部 1年次生	4月8日(木)	10:00~11:00	
大学院生(新入生)	4月8日(木)	9:00~11:00	
工学部 1年次生	4月8日(木)	13:00~14:30	

▶留意事項

当日受診しなかった人は、外部受診用の健康診断個人票を保健室で受け取り、各自、医療機関を受診し、4月21日(水)までに保健室に提出してください。なお、受診料は個人負担になります。

保健室よりメッセージ 「2009年度 ころと体の健康教室」について

“ころと体”に関する健康教室を保健室・学生相談室・学生課の共催で学生を対象に開催しています。2009年度は、「ころと体の健康について自分のことを知ろう」「誰でも楽しくできるフィジカルトレーニング」「簡単にできる栄養バランス料理教室」「AEDによる救急処置」「世界エイズデーキャンペーン」などを開催しました。

“ころと体”は密接な関係にあり、両者大切です。2010年度もいろいろな内容の健康教室を企画予定しています。楽しく学ぶことができるかと評価を頂いていますので、皆さんの興味のある健康教室があれば、是非参加してください。参加申込方法など、詳細はその都度掲示しますので、ご連絡ください。



フィジカルトレーニング
体育教官の服部先生、官先生、瀬川先生にご協力いただきました。



料理教室



健康教室



世界エイズデーキャンペーン



AEDによる救急処置

AEDの設置場所が増えました!!

●設置場所●

東広島キャンパス	呉キャンパス
1号館1階：防災センター	1号館1階：防災センター
2号館1階：エントランスホール	2号館1階：正面入口エレベーター前
3号館1階：エントランスホール	6号館1階：エントランスホール

突然倒れて死に至る、その原因の多くは、**心室細動という心臓の病気**です。病院外での心臓発作による心停止は、年間約2万~3万人です。この唯一の治療は、「除細動器」という装置で電気ショックをかけることです。処置が遅れるほど、時間とともに救命率が下がってしまいます。

あなたは、目の前で倒れて意識や呼吸のない方をみたらどうしますか？

すぐに、119番をして救急車を要請し、人工呼吸や心臓マッサージの蘇生術を試みながら救急車の到着を待つのが一般的です。それが、2004年7月1日から、救命現場に居合わせた一般市民が、このAEDを使用することができるようになり、現在では、学校・空港・駅等多くの施設にAEDが設置されています。

救急車が到着するまで、救命処置（蘇生術+AED）を続けましょう。

1分1秒でも早くAEDを使うことが大切です。



取扱方法は、簡単!!
①フタを開ける(自動的に電源がONとなる)
②その後は、音声ガイダンスに従うだけです。